

令和5年1月5日

外務省国際協力局  
民間援助連携室

特定非営利活動法人  
認定NPO法人IVY

## NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

### 記

#### 1 企画名および企画概要

企画名： 国際協力について考えるオンライン交流会  
~withコロナpostコロナの国際協力~

企画実施概要： ①企画内容  
・NGO相談員事業の紹介  
・国際協力分野でのキャリア形成(青年海外協力隊からNGOへの経験を通して)  
・国際協力事業の紹介  
②対象者および参加人数  
12人(出入り自由だったため、最後まで参加されたのは7人)

2 出張者氏名 小笠原直子

3 依頼元／主催団体名 青森県青年海外協力協会

4 実施予定日時 令和4年12月4日 (日) 14:00 ~ 16:00

5 実施場所 オンライン

6 実施報告  
・東北で国際的に活動しているNGOがあることを初めて知りました。紛争が続いているウクライナの支援もされていることを知り、東北圏内でもっと活動していることが広まるように、応援していきたいと感じました。  
・協力隊を経験後様々なキャリアがある中で、国際協力に携わり続けることの魅力を聞くことができました。現在協力隊に参加しようか検討中でしたが、私も国際協力に携わりたいと感じました。

#### 7 写真



以上

令和5年1月5日

外務省国際協力局  
民間援助連携室

認定NPO法人IVY  
代表理事 枝松直樹

## NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

### 記

#### 1 企画名および企画概要

**企画名:** 東北におけるNGO/NPOの現状・市民の関心変化、今後の国際協力、開発教育や多文化共生の在り方

**企画実施概要:** ①実施内容  
JICA東北の推進員会議に参加し、東北における国際協力NGO等の現状、市民意識の変化などについて、また開発教育のファシリテーションについて、ワークショップを交えながら講演。

②対象者および参加人数  
JICA東北管轄の国際協力推進員及び関係者 12名

**2 出張者氏名** 阿部真理子

**3 依頼元／主催団体名** JICA東北

**4 実施予定日時** 令和4年12月8日（木） 13:30 ～ 15:30

**5 実施場所** 会場名(住所:宮城県仙台市) JICA東北会議室

**6 実施報告**

- ・東北の現状を知るのに推進員にとっても貴重な機会となったと思う。
- ・国際協力NGOがどのように組織基盤を強化していくのか、理解できた。
- ・教師海外研修参加者や行政(多文化共生担当者や国際課)とJICA関係者等、業種を超えて一緒にワークショップを行えるような企画を、NGO相談員制度を活用して実施したい。

#### 7 写真



国際関係に対する  
市民の意識の変化について説明



開発教育のファシリテーションについて振り返る

以上

令和5年1月5日

外務省国際協力局  
民間援助連携室

認定NPO法人IVY  
代表理事 枝松直樹

## NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

### 記

#### 1 企画名および企画概要

企画名： 新庄・最上 ジモト大学

企画実施概要： ①実施内容  
・開発教育ワークショップ[新・貿易ゲーム]を実施し、世界の貿易・経済の仕組みについて知る。  
・ODA事業であるNGO活動の紹介。  
・上記の振り返り。

②対象者および参加人数  
最上地域高校生・市民 12人

2 出張者氏名 阿部真理子

3 依頼元／主催団体名 新庄・最上ジモト大学推進コンソーシアム

4 実施予定日時 令和4年12月18日（日） 13:30-16:00

5 実施場所 山形県新庄市 新庄市立図書館

6 実施報告  
・発展する国はどんどん発展するが、技術も資源も資金もない国はなかなか発展できないことを体験出来た。世界の状況に関心を持つと思った。  
・途上国だけでは世界の経済の状況を公平・公正にするのは難しいのではないか。  
・ウクライナへの支援について紹介してもらったが、ゲームを体験して紛争が起きる原因の一つに経済的な格差も関係してくるのではないかと思った。

#### 7 写真



以上

令和5年1月5日

外務省国際協力局  
民間援助連携室

特定非営利活動法人  
難民を助ける会

## NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

### 記

#### 1 企画名および企画概要

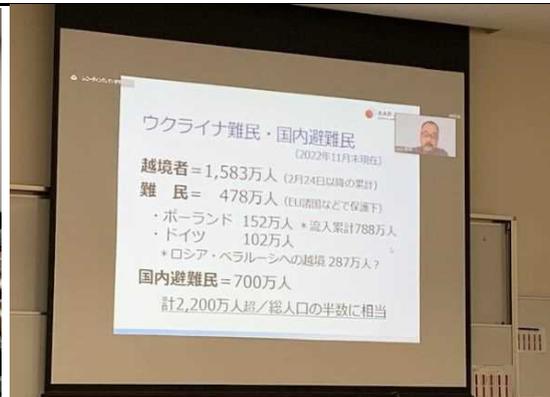
- 企画名:** 特別講義「難民の女性と子どもに対する継続的な支援について」  
**企画実施概要:** ①企画内容:難民の女性と子どもに対する継続的な支援について。講演と質疑応答  
②目的:大学3年生の合同ゼミ向けに、難民支援の中でも特に女性と子どもに対する支援について知る機会をもつ  
③対象者および参加人数:大学3年生30名

- 2 出張者氏名** 中坪 央暁(なかつぼ ひろあき)  
**3 依頼元/主催団体名** 神戸女子大学  
**4 実施予定日時** 2022年12月13日(火)11:00~12:30  
**5 実施場所** Zoom  
**6 実施報告** 「難民といっても地域によって形が異なり、1つにできないことが分かった」「難民を支援する団体があることを知った」などの感想が寄せられた。

#### 7 写真



会場の様子



会場の様子

以上

## NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

### 記

#### 1 企画名および企画概要

- 企画名: 「刺繍ワークショップで学ぶパレスチナ」
- 企画実施概要: ①企画内容  
海外の伝統刺繍を体験しながら、海外情勢やNGOによる支援活動を知る。
- ②コマツ女性従業員20名

- 2 出張者氏名 並木麻衣
- 3 依頼元／主催団体名 コマツユニオン小山支部
- 4 実施予定日時 2022/12/14 (水) 17:30 ~ 19:30
- 5 実施場所 会場名 コマツ小山工場内コマツユニオン小山支部会議室(栃木県小山市)
- 6 実施報告 想像していたよりも、とても楽しかった。自分のペースで、海外に触れることは続けていきたい。

パレスチナ、中東というとても難しいイメージだったが、文化面の体験から入ることで、普通の人々が暮らす国という感覚が湧いた。また協力したい。  
みんなで手を動かすという活動が長くできていなかった中、手を動かしながら交流にもなり、その中で情報を聞き考えるワークショップは、ユニオンの活動として非常に参考になった。

#### 7 写真



以上

2022/12/28

外務省国際協力局  
民間援助連携室

特定非営利活動法人  
日本国際ボランティアセンター(JVC)

## NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

### 記

#### 1 企画名および企画概要

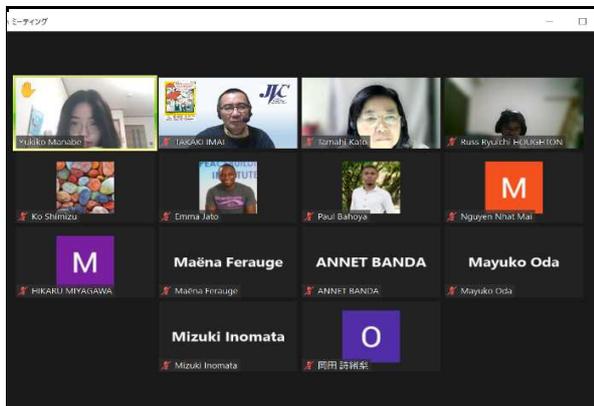
- 企画名: 「平和構築論」
- 企画実施概要: ①実施内容: 平和構築論と国際的な平和構築支援の特徴と潮流、国際機関及びNGOによる平和構築支援の特徴について学ぶ
- ②対象者および参加人数: 12人

- 2 出張者氏名 今井高樹
- 3 依頼元／主催団体名 東京外国語大学国際社会学部
- 4 実施予定日時 2022/12/22 (木) 10:10～11:40
- 5 実施場所 東京外国語大学 府中キャンパス(東京都府中市) オンラインで実施
- 6 実施報告

#### 参加者の声

- ・人道支援が場合によっては紛争を助長するという「人道支援のジレンマ」について、現場の具体的な事例をあげた話がわかりやすく、考えさせられた。
- ・自分は人びとがロシアに対して悪いイメージを持っているなら自分で勉強してみようとしてロシア語を学んでいる。ロシア語やロシア文化は素晴らしいが、今はロシアのすべてに悪意を持たれているようで悲しい。敵視ではなく相互理解が平和構築の基本だと理解できた。
- ・国連は莫大な予算を緊急人道支援に費やしているが紛争予防や平和構築にはわずかな予算しか配分していない。これを変えなければいけない。

#### 7 写真



オンラインで行われた講義。英語で実施され、世界各地からの留学生が参加している。

オンライン画面の背景に相談員ポスターを貼り、NGO相談員について説明をした上で講義を実施。

以上

令和4年12月13日

外務省国際協力局  
民間援助連携室

特定非営利活動法人  
開発教育協会 (DEAR)

## NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

### 記

#### 1 企画名および企画概要

- 企画名:** 「清里ミーティング2022」
- 企画実施概要:**
- ①実施内容  
全国の環境教育、環境問題などに関心がある全国の参加者に、「SDGsや開発教育、国際協力」などに関するワークショップを開催する。また、開発教育や国際協力に関する書籍や資料の説明、相談の受付を行った。
  - ②対象者および参加人数  
環境教育、環境問題、開発教育、国際協力等に関心のある市民、NGO・NPO団体、学生等 25名

- 2 出張者氏名** 八木亜紀子
- 3 依頼元／主催団体名** 公益社団法人日本環境教育フォーラム
- 4 実施予定日時** 令和4年12月10日（土） 13:30 ～ 15:00
- 5 実施場所** オンラインにて開催
- 6 実施報告** 「SDGs」をテーマにワークショップを実施した。大学生や社会人（学校教員、NGO職員）の方など全国から25名の参加があった。グループワークを3回行い、参加者同士の話し合いを重視した。参加者の方からは「SDGsの背景がよく理解できた」「グループワークでの話し合いから気づかされるが多かった」といった声のほか「開発教育の考え方やすすめ方が参考になった」といった声が聞かれた。

参加者からの相談では、環境教育にとりくむNGOスタッフより、参加型学習のすすめ方や学校現場とのコミュニケーション方法についての相談があった。

#### 7 写真

	
スライド資料(抜粋)	参加者の皆様

以上

2022年12月16日

外務省国際協力局民間援助連携室 御中

団体名:特定非営利活動法人名古屋NGOセンター

住所:名古屋市中区新栄町2丁目3番YWCAビル7階

代表者氏名:代表理事 八木 巖

## NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

### 記

#### 1 企画名および企画概要

企画名: ぼらマッチ!なごや2022

企画実施概要: ①実施内容  
ボランティアを求める団体と希望者のマッチングイベントに参加し、活動紹介を行うとともに来場者および他の出展団体からの相談に対応した。

②対象者および参加人数  
学生中心、他社会人、退職者など、ブースの来場者 約23名（イベントの総来場者数は約300名）

2 出張者氏名 田口裕晃

3 依頼元/主催団体名 名古屋市、名古屋市社会福祉協議会

4 実施日時 2022年12月3日（土） 13:00~16:30

5 実施場所 愛知学院大学 名城公園キャンパス アガルスタワー 10階  
名古屋市中区名城 3-1-1

6 実施報告  
・本イベントは、名古屋市と名古屋市内に拠点を置くNGO、大学、社会福祉協議会等が参加して企画されたものであった。  
・参加者の多くは大学生を中心としたボランティアを経験したことのない人が多かった。また、国際協力に関心のある人も非常に多く来場された。  
・NGOでのボランティア情報、キャリアについて相談などがあった。  
・他組織からも国際協力ボランティアの相談があれば、NGO相談員を紹介していただくという連携があり、相談業務を実施することができた。

#### 7 写真



ブースで来場者にNGOの情報提供を行った。

(写真1)



森の中で行われた音楽祭ということで、自然の中でイベントを楽しむ親子連れの参加者が多かった。

(写真2)

以上

2022年12月20日

外務省国際協力局民間援助連携室

団体名:特定非営利活動法人名古屋NGOセンター

住所:名古屋市中区新栄町2丁目3番YWCAビル7階

代表者氏名:代表理事 八木 巖

## NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

### 記

#### 1 企画名および企画概要

企画名: 金沢学院大学 「持続可能な発展」

企画実施概要: ①実施内容  
NGO活動の実情や体験談、中部地域のNGOの活動について持続可能な発展・SDGsに関連させつつ紹介（講義）

②対象者および参加人数  
経済学部1年生78名

2 出張者氏名 村山佳江

3 依頼元／主催団体名 金沢学院大学 経済学部 講師 加藤里紗

4 実施予定日時 令和4年12月6日（火） 10時50分～12時20分（1時間半）

5 実施場所 金沢学院大学 経済学部 教室（住所:石川県金沢市末町10）

6 実施報告 SDGsとNGOのつながりについて、動画やデータを活用して紹介した。また名古屋NGOセンターの加盟団体の中から2つの事例をとりあげ、具体的なNGOの事業内容について説明した。

フィリピンでのマングローブ植林事業を紹介したところ、金沢市は海岸の清掃活動に力を入れているようで、海岸沿いの清掃ボランティアでの体験とマングローブ植林が重なり、その大切さが理解できるという感想が多かった。

SDGsは世界の目標なのでその国の国民も国民じゃない人も関係なく大切だということがわかったという感想があがった。

#### 7 写真



NGOによるマングローブ植林のプロジェクト紹介

(写真1)



SDGsとNGOの取り組みの関連について説明

(写真2)

以上

2022年12月20日

外務省国際協力局民間援助連携室 御中

団体名

特定非営利活動法人  
名古屋NGOセンター

## NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

### 記

#### 1 企画名および企画概要

企画名: 国際協力カレッジ2022

企画実施概要: ①実施内容 国際協力分野でボランティアやインターンをしたい、NGOで就職・転職を希望したいなどという参加者に情報を提供する。主に2時間目「多様なNGOの活動紹介を聞こう!」にて活動紹介を行い、その後、個別相談に対応する。

②対象者および参加人数 学生、社会人など60名

#### 2 出張者氏名

田口 裕晃

#### 3 依頼元/主催団体名

JICA中部(事務局:名古屋NGOセンター)

#### 4 実施予定日時

2022年12月10日 (土) 13:00~17:30

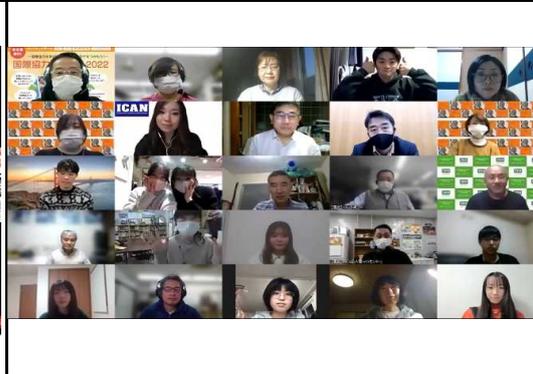
#### 5 実施場所

オンラインにより実施

#### 6 実施報告

全国から集まった国際協力に関心がある市民(中部地域がメインだが、福岡、広島、兵庫など、年代層は高校生から教員、社会人、退職者層など様々)に対して、2時間目(14:40~16:10)「多様なNGOの活動紹介を聞こう!」の中で、外務省NGO相談員制度について説明し、全国各地の相談員や出張サービスについてプレゼンテーションを行った。また全体を通してチャットなどにて、外務省のNGO相談員制度のホームページを紹介したり、どこで情報を得られるかなどについて情報源を複数紹介した。全体会にも参加し、参加者と交流し、感想を伺った。

#### 7 写真

	
<p>参加者に対し、中部地域のNGOについて情報提供を行っている場面。</p>	<p>全体会で参加者の感想を伺っている場面。</p>

(写真1)

(写真2)

以上

令和4年12月1日

外務省国際協力局  
民間援助連携室

特定非営利活動法人  
関西NGO協議会

## NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

### 記

#### 1 企画名および企画概要

**企画名:** アジア元地雷原地域での国際協力活動の紹介とNGO相談員等ODA制度の説明  
**企画実施概要:** ①実施内容: 立命館大学「現代社会とボランティア」講座において、国際協力ボランティア活動の経験や日本国内での普及啓発活動について講演会を行う。併せてNGO相談員制度をはじめとするODAの活用方法について紹介した。  
②対象者および参加人数  
受講生: 92名

2 出張者氏名 佐野 光平

3 依頼元／主催団体名 大阪府

4 実施予定日時 令和4年12月1日 14:40～16:10

5 実施場所 〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町2-150

6 実施報告

- ・今回の講義を受けて、様々な言語や地域のニュースを見ることで、国際情勢の把握や情報に角度があることがわかった。いつか、現地に行ってみたい。
- ・NGO相談員制度はとても便利だと感じた。ぜひ活用したいし、大学のサークルの友達や家族にも活用を勧めたい。
- ・一方的に情報を受け取るだけでなく、自分で考えたり、調べたり、行動したりすることの大切さがわかった。自分の関心と世界のニーズがマッチングすれば、ぜひ青年海外協力隊にも挑戦してみたい。

#### 7 写真



以上

令和4年12月18日

外務省国際協力局  
民間援助連携室

特定非営利活動法人  
関西NGO協議会

## NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

### 記

#### 1 企画名および企画概要

**企画名:**

「ワン・ワールド・フェスティバルfor Youth 2022」でのハイブリット相談企画

**企画実施概要:**

①実施内容:「ワン・ワールド・フェスティバル for Youth2022」においてNGO相談員ブースの対面とオンラインを駆使したハイブリッド出展を行う。①当日来場者へのNGO活動の紹介、②オンライン特設会場来場者向けの相談対応を通して広く国際協力やODAに関する広報・情報を提供した。

②対象者および参加人数

来場者約延べ700名のうち23名(対面16名、オンライン6名)

#### 2 出張者氏名

栗田佳典 (坂西卓郎、鬼丸昌也、他)【3団体による合同出展】

#### 3 依頼元/主催団体名

大阪府

#### 4 実施予定日時

令和4年12月18日

10:00~15:00(オンライン会場は10:30-14:00)

#### 5 実施場所

〒550-0001 大阪府大阪市西区土佐堀1丁目5-6

#### 6 実施報告

・ソーシャルビジネスに魅力を感じていたが、同時に「誰一人取り残さない」ために、NGOの活動の重要性を知った。大学生になったら、役割を明確にして活動してみたいと思った。

・難民とは違うステータスや境遇だが、類似するケースがあることがわかった。NGOの場合は、支援が必要であれば対応できるため引き続き相談したい。

・学校の先生に高校生で、既に活動している同世代がいることを聞いていたが、想像以上に本格的だったけれども、たのしそうに活動している姿を見て、勇気が出た。

#### 7 写真

	
対面のNGO相談員ブースの高校生対応の様子	オンラインNGO相談員ブースの教育関係者対応の様子

以上

令和4年12月2日

外務省国際協力局民間援助連携室

団体名

公益財団法人PHD協会

## NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

記

### 1 企画名および企画概要

企画名:

育英西中学校・高等学校での講演

企画実施概要:

①実施内容

高等学校の授業の一環として、国際協力の実態について講義を行う。  
※国際協力の現場の話を聞きたいという依頼を受けたため、関西  
NGO協議会と協議のうえ、当会にて引き受けることとなった。

②対象者および参加人

特設コース1年生 75名 教職員 3名

### 2 出張者氏名

坂西卓郎

### 3 依頼元／主催団体名

学校法人奈良育英学園 育英西中学校・高等学校

### 4 実施予定日時

令和4年12月2日 (金)

9:45-10:30

### 5 実施場所

育英西中学校・高等学校  
(奈良県奈良市)

### 6 実施報告

育英西高校の特設コースⅠ類では「グローバル社会において活躍できる女性の育成を目指す。基礎を固め一人ひとりの実力を高める」というスローガンを掲げている。特に「社会貢献をテーマに行動に移せる実行力を養います」とあり、社会貢献、SDGsなどの教育に力を入れている。そこで、同校の「シナジータイム」にてNGO相談員として国際協力、SDGsについて講義を行い、加えて当会のインドネシアの研修生から国際協力の現場について報告を行った。

生徒からの感想は以下の通りである。

「インドネシアからの研修生の方に、医療格差について質問しましたが、直接その国の人から現状を聞くことができたことで、問題の重さを実感することができました。」

「私は、SDGsの目標を達成するためにいろいろなワークショップに参加し考えを深めている途中です。そこで気づいたのが、世界で起きている問題は今すぐ解決することが難しいという事です。なので私たちが常に「社会のために何ができるか」を考え続けることが必要だという事を今回の講演会で気づきました。」

### 7 写真



(写真1)

(写真2)

以上

## NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

### 記

#### 1 企画名および企画概要

企画名:

「ワン・ワールド・フェスティバルfor Youth 2022」でのハイブリット相談  
企画

企画実施概要:

##### ①実施内容

ワン・ワールド・フェスティバル for Youth2022においてNGO相談員ブースの対面とオンラインを駆使したハイブリッド出展を行う。①当日来場者へのNGO活動の紹介、②オンライン特設会場来場者向けの相談対応を通して広く国際協力やODAに関する広報・情報を提供した。

##### ②対象者および参加人

イベント参加者延べ700名のうち、高校生2名×3組、1名×2組、企業2名×1組、会社員1名×1組、NGO3名、教員3名、総計13組17名に対応した。相談件数は17件だった。

#### 2 出張者氏名

坂西卓郎

#### 3 依頼元／主催団体名

ワン・ワールド・フェスティバル for Youth 2022 運営委員会

#### 4 実施予定日時

令和4年12月18日 (金) 10:00-15:00

#### 5 実施場所

大阪YMCA土佐堀国際専門学校  
(大阪府大阪市)

#### 6 実施報告

高校生による国内最大級の国際協力イベントにおいて、高校生を中心とする来場者からの国際協力やODA、関西を中心としたNGOの活動に関する紹介や相談に対応した。他団体との連携により、オンラインと対面相談対応のハイブリットで行い、当会は対面相談を一手に担った。

当日はイベント参加者延べ700名のうち、高校生2名×3組、1名×2組、企業2名×1組、会社員1名×1組、NGO3名、教員3名、総計13組17名に対応した。

当日はすでに何らかのボランティアや国際協力活動をしている方が多く、具体的な活動内容についての相談も見られた。他方で、NGOや国際協力の基本的な知識を知らない学生も多かったので、丁寧な説明を心がけた。また国際協力のキャリアについても興味はあるものの、具体的なイメージを持ち合わせていない人がほとんどだったので、状況提供を丁寧に行った。

ワンフェスユースの参加者は、意欲能力共に高い学生が多いので、今回を機に国際協力の世界で活躍してくれることを期待したい。

#### 7 写真



(写真1)

(写真2)

以上

令和5年1月5日

外務省国際協力局  
民間援助連携室

特定非営利活動法人  
テラ・ルネッサンス

## NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

### 記

#### 1 企画名および企画概要

- 企画名：**「ワン・ワールド・フェスティバルfor Youth 2022」でのハイブリット相談企画
- 企画実施概要：**
- ①実施内容:ワン・ワールド・フェスティバル for Youth2022においてNGO相談員ブースの対面とオンラインを駆使したハイブリッド出展を実施。
  - 1) 当日来場者へのNGO活動の紹介、2) オンライン特設会場来場者向けの相談対応を通して広く国際協力やODAに関する広報・情報を提供する。
  - ②対象者および参加人数: 対面・オンライン含め参加者のべ700名のうち相談者3名

#### 2 出張者氏名

鬼丸昌也

#### 3 依頼元／主催団体名

ワン・ワールド・フェスティバル for Youth 2022 運営委員会

#### 4 実施予定日時

令和4年12月18日（日） 10:00～15:00(オンラインは10:30～14:00)

#### 5 実施場所

会場名(住所:大阪府大阪市西区土佐堀1丁目5-6)またはオンライン

#### 6 実施報告

高校生からは、同イベントのオンラインプログラムで参加したい企画プログラムについて相談があり、NGO団体としての知見を活かして、いくつかの国際協力に関するプログラムを勧めることができた。

国際理解教育のNGOとの連携について高校教員から相談があり、NGO相談員制度の活用や事例について詳細を紹介した。

#### 7 写真



以上